

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 3 月 9 日 (2017.3.9)

【公表番号】特表 2016-511157 (P2016-511157A)
 【公表日】平成 28 年 4 月 14 日 (2016.4.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-023
 【出願番号】特願 2016-501376 (P2016-501376)
 【国際特許分類】

B 2 1 D 51/26 (2006.01)

B 3 0 B 15/30 (2006.01)

【F I】

B 2 1 D 51/26 J

B 3 0 B 15/30 1 0 8

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 1 月 30 日 (2017.1.30)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

略円弧状で略水平なトランスファシュート (40) を含むシュートアセンブリ (20) であって、トランスファシュート (40) は、外側の第 2 の側部材 (56)、第 1 の端部 (42)、及び第 2 の端部 (44) を含んでおり、トランスファシュートの第 1 の端部 (42) は、フィーダシュートの出口端 (32) と繋がっており、外側の第 2 の側部材 (56) は、トランスファシュートの第 2 の端部 (44) にて、第 1 の付勢デバイス (100) を含んでいる、シュートアセンブリ (20) と、

円周面 (84) を有する本体 (82) を含む回転可能なフィーダディスクアセンブリ (80) であって、円周面 (84) は、第 1 の部分 (86)、第 2 の部分 (88)、及び第 3 の部分 (90) を含んでおり、ディスクの本体の第 1 の部分 (86) の半径は、ほぼ一定であり、ディスクの本体の第 2 の部分 (88) の半径は、小さくなっており、ディスク本体の第 3 の部分 (90) は、ポケット (94) であり、フィーダディスクの本体 (82) は、略水平な面内に配置され、トランスファシュート (40) 内に部分的に配置されている、フィーダディスクアセンブリ (80) と、

保持スペース (76) を規定するカップロケータ (70) であって、保持スペース (76) は、トランスファシュートの第 2 の端部 (44) と繋がっている、カップロケータ (70) と、

を備えるカップ供給アセンブリ (12) であって、

フィーダディスクアセンブリ (80) は、フィーダシュートの出口端 (32) に配置されたカップ (1) を、トランスファシュート (40) を通して、カップロケータ (70) に移動させるように構成されており、

第 1 の付勢デバイス (100) は、保持スペース (76) 内にカップ (1) を維持するように構成されている、カップ供給アセンブリ (12) 。

【請求項 2】

トランスファシュートの第 2 の端部 (44) は、略垂直な面によってのみ規定される、請求項 1 に記載のカップ供給アセンブリ (12) 。

【請求項 3】

トランスファシュートの第２の端部（４４）は、内側のガイドレール（６４）及び外側のガイドレール（６６）を含んでおり、これらの間には水平な部材はない、請求項１に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項４】

トランスファシュート（４０）は、中間部分（４３）及び略平坦な水平部材（５２）を含んでおり、

トランスファシュートの第１の端部（４２）は、内側のガイドレール（６４）及び外側のガイドレール（６６）によって規定されており、

トランスファシュートの中間部分（４３）は、内側のガイドレール（６４）及び外側のガイドレール（６６）によって規定されており、

トランスファシュートの第２の端部（４４）は、内側のガイドレール（６４）及び外側のガイドレール（６６）によって規定されている、請求項１に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項５】

第１の付勢デバイス（１００）は、幾つかの弾性部材（１０４）を含んでおり、

幾つかの弾性部材（１０４）は、トランスファシュート（４０）へと部分的に延びている、請求項１に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項６】

第１の付勢デバイス（１００）は、幾つかの毛（１１４）を含むブラシアセンブリ（１１２）である、請求項１に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項７】

トランスファシュート（４０）は、中間部分（４３）及び略平坦な水平部材（５２）を含んでおり、

トランスファシュートの第１の端部（４２）は、内側のガイドレール（６４）及び外側のガイドレール（６６）によって規定され、

トランスファシュートの中間部分（４３）は、内側のガイドレール（６４）及び外側のガイドレール（６６）によって規定され、

トランスファシュートの第２の端部（４４）は、内側のガイドレール（６４）及び第１の付勢デバイス（１００）によって規定され、

第１の付勢デバイス（１００）は、幾つかの弾性部材（１０４）を含んでおり、

幾つかの弾性部材（１０４）は、遠位端（１１０）を有しており、

幾つかの弾性部材の遠位端（１１０）は、垂直面（１１１）を規定し、幾つかの弾性部材の垂直面（１１１）は、内側のガイドレール（６４）に対してほぼ平行に延びている、請求項１に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項８】

ディスクの本体の第１の部分（８６）は、第２の付勢デバイス（１０２）を含んでいる、請求項１に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項９】

第２の付勢デバイス（１０２）は、円弧状のガイドレール（１２０）と、幾つかの付勢デバイス（１２２）とを含んでおり、

ディスクの本体の第１の部分（８６）は、半径を小さくされた切り抜き（９２）を含んでおり、

円弧状のガイドレール（１２０）は、ディスクの本体の第１の部分の切り抜き（９２）に配置され、

付勢デバイス（１０２）は、円弧状のガイドレール（１２０）とフィーダディスクの本体（８２）との間に配置され、

円弧状のガイドレール（１２０）は、概ね半径方向に外向きに付勢されている、請求項８に記載のカップ供給アセンブリ（１２）。

【請求項１０】

円弧状のガイドレール（１２０）は、ディスクの本体（８２）に移動自在に結合されて

いる、請求項 9 に記載のカップ供給アセンブリ (1 2) 。

【請求項 1 1】

第 2 の付勢デバイス (1 0 2) は、円弧状のガイドレール (1 2 0) を含んでおり、ディスクの本体の第 1 の部分 (8 6) は、半径を小さくされた切り抜き (9 2) を含んでおり、

円弧状のガイドレール (1 2 0) は、ディスクの本体の第 1 の部分の切り抜き (9 2) 内に配置されており、

円弧状のガイドレール (1 2 0) は、弾性体 (1 2 1) である、請求項 8 に記載のカップ供給アセンブリ (1 2) 。

【請求項 1 2】

シュートアセンブリ (2 0) は、出口端 (3 2) を有するフィーダシュート (2 2) を含んでおり、フィーダシュートの出口端 (3 2) は、支持面 (3 4) を含んでおり、支持面 (3 4) は、フィーダシュートの出口端 (3 2) にて略水平である、請求項 1 に記載のカップ供給アセンブリ (1 2) 。

【請求項 1 3】

フィーダシュート (2 2) は、入口端 (2 8) 及び中間部分 (3 0) を含んでおり、

フィーダシュートの入口端 (2 8) は、略垂直に延びており、

フィーダシュートの中間部分 (3 0) は、略円弧状である、請求項 1 2 に記載のカップ供給アセンブリ (1 2) 。

【請求項 1 4】

トランスファシュート (4 0) を通してカップ (1) を移動させる排他的な力は、回転可能なフィーダディスクアセンブリ (8 0) によって提供される力である、請求項 1 に記載のカップ供給アセンブリ (1 2) 。